

1 経緯・目的

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター（以下「法人」という。）の平成29年度業務実績評価及び第二期中期目標期間業務実績評価を実施した際、東京都地方独立行政法人評価委員会より、右記のとおり意見表明があった。

【評価委員会意見】(抜粋)

今後、前述した法人の設立目的（＝高齢者のための高度専門医療及び研究を行う）に照らし、その機能をよりの確に判断できるよう、評価指標や実績報告のあり方について更に検討していくことが必要である。

⇒ 評価指標等を改めて整理することで、**よりの確な法人評価につなげる。**
毎年度、評価指標等の見直しを行うとともに、**次期中期目標の策定にも活用する。**

2 評価指標等の整理に向けた作業

東京都地方独立行政法人評価委員会高齢者医療・研究分科会（以下「分科会」という。）委員への意見聴取を行いながら、分科会事務局にて整理した。

【これまでの流れ】

平成30年11月 事務局素案の作成
平成30年12月 分科会委員への意見聴取(持ち回りでワーキンググループを実施)
平成31年 2月27日 分科会において、事務局案を報告



平成31年度に実施する、「平成30年度業務実績評価」から活用

3 評価指標等の構成

<事務局案のイメージ>

- ①中期目標に基づき、「評価の視点」を整理
※ 中期目標：評価委員会への意見聴取・議会の議決を経て知事が策定
 - ②「評価の視点」について、法人が策定した年度計画に基づき、具体的に想定する取組を整理
 - ③定量的なデータとして、経年比較を行うための参考値(実績値)を設定
- ⇒ 取組と参考値を参照しながら、「評価の視点」に基づいて評価を行う。

